

みやこ町図書館だより



# ふくろうの森通信

2026年 2月号 NO.157

2月22日 猫の日 にゃんにゃんにゃん

ねこは気まぐれで自由、それでいて人の心を癒してくれる存在。  
本もまた、読む人の心に寄り添い、静かに世界を広げてくれます。  
この冬は、ねこと本、どちらもそばに置いて過ごしてみませんか。



『作家と猫』  
平凡社編集部(編) 平凡社

昭和の文豪から現代の人気作家まで  
猫を愛する49人の  
エピソード集。



『にゃん！ 鈴江藩江戸屋敷見聞帳』  
あさのあつこ(著) 白泉社

町娘お糸がお仕え  
する鈴江三万石の  
奥方様。実はその  
正体が...猫？！



『猫吸い探偵 鎌倉かつお節店の覗き猫』  
悠木シュン(著) 宝島社

猫の記憶を覗く  
<猫吸い>の儀式で  
謎を解決します！

※ 他にもあるニャン ※



『猫川柳 徒然ニャン』 辰巳出版  
『にゃんこ天国』阿部昭ほか(著) 河出書房新社  
『猫がこなくなった』保坂和志(著) 文藝春秋  
『猫君』畠中恵(著) 集英社  
『やっぱり猫それでも猫』室井滋(著) 中央公論新社

この他にも特設コーナーに関連の本を展示しています。  
(2月22日 猫の日 まで)



## 芥川賞



『時の家』

鳥山まこと(著)

(群像2025年8月号)



『叫び』

畠山丑雄(著)

(新潮2025年12月号)

### その他候補作



『BOXBOXBOXBOX』

坂本湾(著)

(文藝冬季号)



『貝殻航路』

久栖博季(著)

(文藝界2025年12月号)



『へび』

坂崎かおる(著)

(文藝界2025年10月号)

## 直木賞



『カフェーの帰り道』

嶋津輝(著)

(東京創元社)

### その他候補作



『白鷺立つ』

住田祐(著)

(文藝春秋)



『神都の証人』

大門剛明(著)

(講談社)



『家族』

葉真中顕(著)

(文藝春秋)



『女王様の電話番』

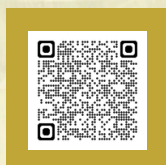
渡辺優(著)

(集英社)

## 新着図書

過去3カ月の入ってきた本などはこちらから確認できます。

所在の有無の確認や予約を行うことができます。



## 今月のイチオシ!



『「話が面白い人」は何をどう読んでいるのか』

三宅香帆(著) 新潮社 (2025.9)



### 担当オススメ

『本当に危ない闇バイトの話』

廣末登(監修) 金の星社



『Tarzan特別編集 呼吸と姿勢を整える』

マガジンハウス(編) マガジンハウス



『仕事とスマホで終わる日々が「習いごと」で変わった話』

よぎひかる(著) KADOKAWA



詳しくはこちらから



## 電子図書館ってこんなに便利



いつでもどこでも読書ができる



自動返却で返し忘れの心配ナシ



文字の拡大や、音声読み上げ機能付きコンテンツもあり



みやこ町図書館

〒824-0121 京都府みやこ町豊津1122-12

0930-33-1040

<https://miyako.libweb.jp/>

